

がんばりすと

各種大会で優秀な成績を収めた方・団体を紹介します。

第11回全国ビーチサッカー大会へ 市内在住の矢田恵貴さんが出場

第11回全国ビーチサッカー大会の関東予選が茨城県鹿嶋市平井海岸ビーチサッカー場（鹿嶋市平井）で開催され、旭が丘在住の矢田恵貴さんがVamos a la Casa（バモス アラ カーサ）のメンバーとして出場し、見事優勝を果たしました。日本一を目指し、10月に沖縄県で開催される全国大会へ出場します。



Vamos a la Casaのメンバー。前列右が矢田さん

2016年少林寺拳法全国大会inおおいの東京都代表に選出

7月17日、東京武道館（足立区綾瀬三丁目）で2016年東京都少林寺拳法大会が開催され、男子マスターズの部で清瀬市少林寺拳法連盟の島澤良次さん・荒井英俊さん組が、中学生の部で高橋千聖さん（三中1年）・西ノ村孔南さん（清中1年）組が好成績を収め、10月29日・30日に大分県で開催される全国大会への出場を決めました。また、8月に大阪府で開催された全国中学生大会の女子単独演武の部に東京都代表として荒井白雲香さん（二中2年）が、7月に岡山県で開催された全国インターハイの女子単独演武の部には市内在住の荒井流風香さんが出場し、見事優勝を果たしました。



前列右から高橋千聖さん、西ノ村孔南さん、後列右から荒井英俊さん、荒井流風香さん、荒井白雲香さん、島澤良次さん

募集 平成28年度清瀬シニアカレッジ(後期)

対象 市内在住・在勤の55歳以上のシニアの方
定員・日時・内容など 下表のとおり（応募者多数の場合抽選。結果は10月14日(金)までに発送予定）
場所 生涯学習センター
申込み 9月27日（消印有効）までに、1人に付き1枚の往復はがきに右記載例のとおり記入し、生涯学習スポーツ課 ☎495・7001へ

【往復はがき記載例】	
往信用(裏)	往信用(表)
清瀬シニアカレッジ(後期) 参加申込書	〒204-0021 清瀬市元町1-2-11 生涯学習スポーツ課
1. 希望するすべての講座番号・講座名	52
2. 住所	往復
3. 氏名(フリガナ)	
4. 年齢	
5. 電話番号	

※記載内容に不備がある場合は、受け付けできないことがあります。ご注意ください。

講座日程表

講座番号・講座名	日時	内容など
①漢字の知恵とロマン、発見	10月25日・11月1日の火曜日午後2時～4時(全2回)	奥の深い漢字世界を楽しく身近に学びます。定員 60人 講師 菊池明氏
②家康、秀頼、直政、直虎	11月17日・24日、12月1日・8日の木曜日午後2時～4時(全4回)	歴史人物にまつわる話です。最終日は大河ドラマ主人公「井伊直虎」について。定員 60人 講師 山岡昭氏
③歌声喫茶	12月7日・21日、平成29年1月11日・25日の水曜日午後2時～4時(全4回)	当時の歌を皆で楽しく歌います。定員 120人 講師 島袋良彦氏 費用 お茶代1回50円・歌集代100円(当日集金)
④西洋美術家が見た浮世絵の魅力：北斎と広重	平成29年1月13日・20日、2月3日・10日の金曜日午後2時～4時(全4回)	名作「富嶽三十六景」「東海道五十三次」も取り上げる、知的で楽しい美術講座です。定員 50人 講師 美術ジャーナリスト 斎藤陽一氏
⑤おりがみ	平成29年2月17日・24日、3月3日・10日の金曜日午後2時～4時(全4回)	季節にちなんだ作品を、基本から応用まで。定員 33人 講師 石井静子氏(他数名) 費用 500円(4回分・事前集金)

※今回の俳句は「第7回石田波郷俳句大会ジュニアの部」から。学年は大会時。

●日傘さす地面に黒い花が咲く
 (評) この句の季語は、もちろん「日傘」。梅雨明け、そして日差しが強くなるとともに、町のなかで自立してくる。梅雨の時期はもちろん雨傘で、従来から傘を開くことを「傘の花が咲く」と表現することはよくあったが、日差しを防ぐ日傘を開けば、どうか。地面に影ができて、作者はそれを「黒い花」と捉えた。この独自性こそ、詩の心。「黒い花」は日射しの強さも伝えてくれた。

●母の日に一緒に植えた記念の木
 (評) 季語は万葉の昔からの日本人の季節感と詩心の融合のなから生まれてきたが、アメリカ発祥の「母の日」も戦後の日本ですっかり季語として定着した。普通はカーネーション贈呈だが、記念植樹もあるのだろう。俳句独特の五七五のリズムにうまくのせて、母子の愛情がよく伝わる素晴らしい句になった。

二 中一年 飯田悠加
 四 中一年 増田明日華

清瀬
 こども俳句
 小・中学生の俳句を紹介するコーナー。ぜひ応募ください。
 選評 石田波郷俳句大会実行委員会

3本の木とともに

とてもありがたい、嬉しいお手紙です。『一部抜粋』ひまわりフェスティバル開催中ですが、ひまわり通りから志木街道へ行く道に「ハチの巣があります」と張り紙があり、その周りにはスズメバチが飛んでいました。

それを見た人が市役所に電話をしたところ、すぐに職員が現地を見てください、私有地の方にご連絡され、無事に蜂の巣は撤去されました。どなたが注意の紙を張ってくれたのか、電話を役所に掛けてくれたのか分かりませんが、市民と行政が一体となって住みよいまちづくりをしていると言えます。

まさに「手をつなぎ、心をつむぐ」姿です。この姿を、あのロッキード

事件の主席検事で、今はさわやか福祉財団の会長である堀田先生が、8月28日、アミューでの『フォーラム』で講演されました。

『全国のいろんな姿と比べて、清瀬市が素晴らしいのは、さまざまにボランティア活動に参加したい』方が断然多くて、「手助けがほしい」よりも「ボランティア活動に参加する」人の方が多いわけですから、これはすごい特徴なんです。「ほしよ」という人はけっこういて、「自分ができるのかな」というのが普通なんですよ。ところが清瀬市は、「ほしよ」という人より「やる人」が多いわけだから、今日はすばらしい方がお出でくださっていて、これが全体とは言えませんが、それにしても大変な特徴です。めったにない。』などなどご指導いただき

清瀬市長

渋谷金太郎

ファミリー・サポートきよせ保育サービス講習会

ファミリー・サポート・センターは、育児の援助を受けたい「依頼会員」と育児の援助を行う「提供会員」が地域の中で子育てについて助け合う会員組織です。受講後は「提供会員」として登録し、子育て応援に参加していただけます。

対象 市内及び近隣に居住している20歳以上の健康で子ども好きな方。先着30人(保育は要予約。先着6人)

日時・場所 下表のとおり

受講期間 1回ですべて受講できない場合は2年間有効

申込み 10月2日までに各地域市民センターなどにある申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口またはファクスでファミリー・サポート・きよせ ☎492・1139 ☎444・4546へ(午前9時～5時)

問合せ 子ども家庭支援センター 子ども家庭支援係 ☎495・7701

日	時間	内容	会場		
10月7日(金)	午前9時30分～	受付(テキスト代2,571円が必要)	児童センター		
	午前10時～正午	開講式 オリエンテーション			
	午後1時～3時	保育の心			
10月12日(水)	午前9時30分～午後0時30分	心の発達と保育者のかかわり		児童センター	
10月13日(木)	午後2時30分～4時30分	障害のある子の預かりについて			
10月19日(水)	午前9時30分～午後0時30分	身体の発達と病気			
10月21日(金)	午後1時30分～3時30分	小児看護の基礎知識(※)			
	午前10時～正午	事故による子供の障害-実態、予防、応急処置-			
10月27日(木)	午後1時～3時	子供の生活へのケアと援助			
	午前9時30分～午後0時30分	普通救命救急講習(※)			
10月24日(月)	午前9時30分～午後0時30分	子供の遊び			きよせ保たチルチル保育園
10月27日(木)	午前9時30分～午後0時30分	子供の遊び			
10月24日(月)または27日(木)どちらか1日	午後1時30分～3時	病後児保育・病児保育施設見学(※) (上記※のある講習には、保育はありません)	消費生活センター		
11月1日(火)	午前9時30分～午後0時30分	子供の栄養と食生活			
11月2日(水)	午前10時～正午	子育て支援サービスを提供するために	児童センター		
	午後1時～2時	修了式・修了証授与			

投稿募集中 あなたも市報に参加しませんか
 「まちかどニュース」「がんばりすと」への投稿を募集しています。
 応募方法・問合せ 1日号・15日号ともに掲載希望号の1か月前(いずれも必着)までに、写真(データが望ましい)に説明(いずれも150字程度)を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、直接または郵送、メールで秘書広報課広報広聴係 ☎497・1808へ